

東海大学医学部付属病院では 共同研究機関に情報提供し下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該臨床試験は、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、そのお申し出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

TKI が使用された JALSG Ph+ALL 臨床試験と TRUMP データの統合による予後因子解析

【研究の目的】

JALSG が行った Ph+ALL202 試験、Ph+ALL208 試験、Ph+ALL213 試験に登録された患者さんのデータを統合して解析し、チロシンキナーゼ阻害剤が使用されるようになった後の Ph+ALL の治療成績に影響する因子を明らかにする研究です。

【研究の対象となる方】

2002 年から 2019 年までの間に、特定非営利活動法人成人白血病治療共同研究機構 (JALSG) が行った Ph+ALL202 試験、Ph+ALL208 試験、Ph+ALL213 試験に登録されたフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 (Ph+ALL) の患者さんを対象としています。

【利用期間 (研究実施期間)】

臨床研究審査委員会承認日 から 2024 年 3 月 31 日 まで

【研究に用いる情報等の項目】

- JALSG 試験登録番号
- TRUMP ID、移植日、移植施設診療科名
- JALSG Ph+ALL202 試験、Ph+ALL208 試験、Ph+ALL213 試験の試験結果
- TRUMP に登録されている上記 JALSG 試験登録患者さんの同種造血細胞移植治療経過データ

【情報の提供先・提供方法】

すでに収集されています JALSG 試験データは JALSG データセンター、TRUMP データは日本造血細胞移植データセンター (JDCHCT) から個人が特定できない電子的なデータセットの形でこの研究の事務局へ提供されます。

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究事務局 : 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 TEL : 052-744-2942
- 研究実施責任者 : 名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 西脇 聡史

【当施設の研究責任者】

東海大学医学部附属病院 血液腫瘍内科 鈴木 利貴央

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 (電話 : 代表 0463-93-1121 内線 : 2230)

研究責任者 / 問い合わせ担当者 血液腫瘍内科 鈴木 利貴央